

平成30年度 京都府立加悦谷高等学校 全日制課程 前期選抜実施要項

募集学科、専攻、系統	普通科						
選抜方式、型	A方式		募集人員	募集定員に10%を乗じて得た人数			
求める生徒像	中学校での学習・学校生活に意欲的に取り組み、入学後も高い向上心を持ち本校で学ぶ意欲のある生徒であり、かつ、次のいずれかの項目に該当する生徒 1 将来の進路について明確な目的意識を有し、積極的に学習に取り組む生徒 2 本校の生徒会活動や学校行事等でリーダーシップを発揮したいと考えている生徒 3 本校の部活動やボランティア活動を意欲的に取り組む生徒						
提出書類	前期選抜入学願書(様式前-1)、写真票(様式前-1の2)、報告書(様式Cの1)、前期選抜入学願書の提出について(様式前-2)、活動実績報告書(様式前活-1)						
願書提出先	京都府立加悦谷高等学校						
検査項目	学力検査(独自検査は◎、共通検査は●)		報告書	面接	作文 (小論文)	活動実績 報告書	実技検査
	国	数					
	●	●					
配点	150		135	50	—	50	—
活動実績報告書	中学校での部活動・特別活動・資格取得・ボランティア活動等について、顕著な実績があれば活動実績報告書に記載すること。						
検査内容等 (共通学力検査を除く)	検査名称	配点	検査時間	検査内容			
	面接	50	15分程度	集団面接 面接者からの質問に口頭で答える。 本校への志望動機、学習への意欲、自分の考えを適切に伝える表現力をみる。			
検査会場	京都府立加悦谷高等学校						
集合時間	午前8時45分						
検査実施時間割	平成30年2月16日(金)						
	8:45	集合					
	9:20~10:10	国語					
	10:30~11:20	数学					
	11:40~12:20	英語(筆記)					
	12:30~12:40	英語(リスニング)					
		休憩					
13:30~	集団面接						
持参品	筆記用具(鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム及び鉛筆削り)、受検票、昼食(弁当)、上履き、下履きを入れる袋						
合格者の決定	報告書、活動実績報告書、学力検査の成績、面接の結果を資料として選抜を行い、総合的に判断して合格者を決定する。						

平成30年度 京都府立加悦谷高等学校 全日制課程 前期選抜実施要項

募集学科、専攻、系統	普通科					
選抜方式、型	B方式		募集人員	募集定員に10%を乗じて得た人数		
求める生徒像	中学校での学習・学校生活に意欲的に取り組み、入学後も高い向上心を持ち本校で学ぶ意欲のある生徒であり、かつ、次のすべての項目に該当する生徒 1 中学校3年間を通じて部活動もしくはスポーツ活動等に積極的に取り組んできた生徒 2 下記に指定するいずれかの部で活動し、学習と部活動の両立を通して、充実した高校生活を送り、豊かな人間性・社会性を身につけたい生徒 ウエイトリフティング部(男女) 陸上競技部(男女) 女子バレーボール部 硬式野球部(男) バスケットボール部(男女) サッカー部(男) ソフトテニス部(男女) 卓球部(男女)					
提出書類	前期選抜入学願書(様式前-1)、写真票(様式前-1の2)、報告書(様式Cの1)、前期選抜入学願書の提出について(様式前-2)、活動実績報告書(様式前活-1)					
願書提出先	京都府立加悦谷高等学校					
検査項目	学力検査(独自検査は◎、共通検査は●)					
	国	数	英	理	社	専
配点	-		135	50	50	100
活動実績報告書	高等学校において、本校の求める生徒像で示した部活動で積極的に取り組みたい生徒は、活動実績報告書の「高等学校において取り組みたい活動」の欄に、希望する部活動名を明記すること。					
検査内容等 (共通学力検査を除く)	検査名称	配点	検査時間	検査内容		
	面接	50	7分程度	個人面接 面接者からの質問に口頭で答える。 本校への志望動機、学習への意欲、部活動への意欲、及びそれらを適切に伝える表現力をみる。		
作文	50	50分	600字程度 提示されたテーマについて、自分の考えを文章にまとめ、本校の教育内容・部活動への関心、及びそれらを適切に伝える表現力をみる。			
検査会場	京都府立加悦谷高等学校					
集合時間	午前8時45分					
検査実施時間割	平成30年2月16日(金)					
	8:45	集合				
	9:20~10:10	作文(600字程度)				
	10:30~	個人面接				
持参品	筆記用具(鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム及び鉛筆削り)、受検票、上履き、下履きを入れる袋					
合格者の決定	報告書、活動実績報告書、面接及び作文の結果を資料として選抜を行い、総合的に判断して合格者を決定する。					